

## 研修会報告

平成 30 年 2 月 19 日

文責：遺伝子・染色体部門 三宅 温子

研修会テーマ「遺伝子検査を身近に感じよう！～病理部門合同企画～」

開催日時 平成 30 年 2 月 17 日（土）14：00～17：00

会場 東北大学医学部 中講堂

司会 東北医科薬科大学病院 検査部 佐藤正樹

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 42 名 入会申請中会員 2 名 非会員 1 名 賛助会員 6 名 学生 0 名  
合計 51 名

### 講演 1

座長：仙台医療センター 臨床検査科 真山晃史

演題：「「コハニオン診断薬コハス EGFR のご紹介と未来の病理遺伝子検査について」

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 大瀬 壘

### 講演 2

座長：仙台医療センター 臨床検査科 真山晃史

演題：「臨床検体からの核酸抽出（原理とコツ）」

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

カスタマーソリューションソリューション部門テクニカルサポートグループ MD チーム 高橋 邦明

### 講演 3

座長：刈田総合病院 病理科 村山 晴喜

演題：「当院病理診断部における遺伝子検査（年間 1000 件）の現況について」

講師：長岡赤十字病院 病理診断部 高頭 秀吉

17:00 終了

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員 42 名 入会申請中 2 名 非会員 1 名 賛助会員 6 名 学生 0 名  
合計 51 名

### 内容

今回の遺伝子・染色体部門研修会はテーマ「遺伝子検査を身近に感じよう！」の第 3 回目であり、病理部門との合同企画で開催した。講演 1 と講演 2 では、最新の検査機器や遺伝子検査の情報があつた。また、講演 3 では長岡赤十字病院の病理診断部における遺伝子検査の状況について紹介があり、また症例を交えながらお話して頂いた。今回の研修会は、他県からも参加があり、皆最後まで熱心に聴講していた。今後も宮城県臨床検査技師会員のために楽しく学べる遺伝子・染色体部門研修会を開催し、勉強する場を提供したい。